



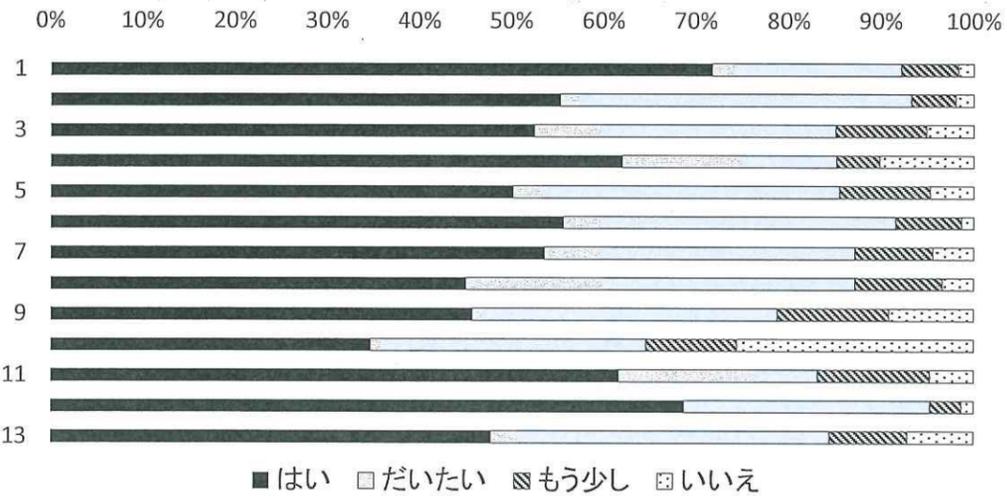
保護者・地域みなさま、本校の学校教育にいつもご理解とご協力ありがとうございます。
12月に実施した(児童・保護者・教職員)アンケートの集計ができました。分析した結果をお知らせいたします。



～学校アンケートの結果(児童・保護者)～

児童集計

| | | | |
|---|-------------------------------|----|--|
| 1 | 学校生活は楽しいですか。 | 8 | 他の人を思いやった言動ができていますか。 |
| 2 | 学校での学習はよくわかりますか。 | 9 | 悩みやこまっていることを相談できていますか。 |
| 3 | 将来の夢や希望をもって学習できていますか。 | 10 | 小学校と中学校で一緒にいるいろいろな取組をすすめていることを知っていますか。 |
| 4 | GIGA端末を調べ学習や様々な活動に使うことができますか。 | 11 | 外で元気に体を動かしていますか |
| 5 | 家庭学習に進んで取り組んでいますか。 | 12 | 安全に気を付けて生活できていますか |
| 6 | 学校のきまりや社会のルールを守っていますか。 | 13 | 好き嫌いをせずにバランスよく食べていますか |
| 7 | 自分から挨拶をしていますか。 | | |



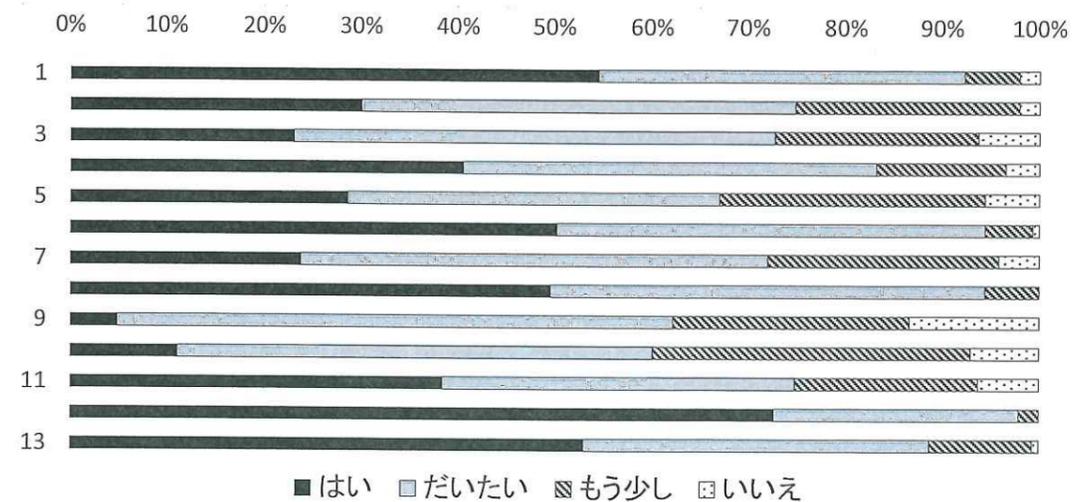
●設問2については、93%以上の児童が、「はい」「だいたい」と回答しており前回よりも5ポイント上がりました。改善している要因として、「設問4のGIGA端末活用」と「設問5の家庭学習の取り組み」が、前回よりも「はい」「だいたい」の回答が5～8ポイント増加していることに関連していると考えています。
「GIGA端末の活用」については、GIGAスクール構想より3年を経て、GIGA端末を活用した授業改善を、積極的に進めることで、教職員も児童も、より一人一人が個別最適な学習方法を見出すことができようになってきたことが考えられます。
「家庭学習の取り組み」においても、学級でよい取り組みを交流することはもちろん、学校全体でも朝会などで自主学習ノートを交流する機会を作り表彰したりするなど工夫して取り組むことで、自発的な学習意欲を高めていくことにつながったと考えられます。

●設問9において、前回よりも「はい」「だいたい」と回答した児童が、約5ポイント増加しました。学校では、子どもたちの気になる様子を教職員全体で注意して観察し、情報共有するように努めています。今後も、保護者の方との連携を密にし、子どもたちの気になるサインを見逃すことなく、見守っていききたいと思います。

保護者集計



| | | | |
|---|---|----|--------------------------------------|
| 1 | お父さんは、安心して、楽しく登校することができていると思われませんか。 | 8 | お父さんは、他者を大切に、仲良く過ごすことができていると思われませんか。 |
| 2 | お父さんは学習内容がよくわかっていると思われませんか。 | 9 | お父さんが悩みや困りに対して学校に気軽に相談できていると思われませんか。 |
| 3 | お父さんは夢や目標をもって活動できていると思われませんか。 | 10 | 小中が連携して教育活動に取り組んでいると思われませんか。 |
| 4 | お父さんは、学習や各種教育活動にGIGA端末等のICT機器を活用していると思われませんか。 | 11 | お父さんは、外で元気に体を動かしていますか。 |
| 5 | お父さんは、家庭学習に取り組んでいると思われませんか。 | 12 | お父さんが、安全に生活できるように声かけをされていますか。 |
| 6 | お父さんは、学校のきまりや社会のルールを守れていると思われませんか。 | 13 | お父さんが、バランスの良い食事をとるように心がけていますか。 |
| 7 | お父さんは、自分からすすんで挨拶ができていると思われませんか。 | | |



●設問3については、「はい」「だいたい」の回答が前回よりも7ポイント増加しました。本校のキャリア教育を軸とした取組が少しずつ保護者の方にも伝わってきたのかと思います。本校では、1年生から6年生までの全学年の児童が「なりたいたい自分」という目標を立てて具体的に行動し、毎週ふり返りを行っています。

●設問7において、「はい」「だいたい」の回答が前回よりも約5ポイント増加していました。児童アンケートにおいても「はい」「だいたい」の回答が増加していました。学校はもちろん、ご家庭においても挨拶を大切にしよう、引き続きお願い致します。

●設問10の小中連携については、6年生の中学校授業体験の実施について学校だよりでお知らせしたり、活動の様子をホームページに掲載したりすることで、少しずつ保護者の皆様にも取組を知っていただいたのではないかと考えています。

音羽小学校は、市民ぐるみ・地域ぐるみの教育の核としての学校をめざしています

京都市では、今日に至る教育改革の柱として、徹底して「開かれた学校づくり」を推進してきました。これは、学校と家庭・地域との相互の信頼と協働の関係を構築する基盤となっています。今後も、保護者・地域の方々へ参画いただき、市民ぐるみ・地域ぐるみの教育を展開していきます。変化の激しい現代社会において、子どもたちが夢と希望をもって未来を切り拓いていけるよう、「生きる力」を育み、社会全体で子どもたちの教育に取り組んでいくことが大切です。子どもたちの豊かな学びと育ちのために、なおいっそうのご理解・ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

特集 学校評価 (2)

学校教育目標

「一人一人が夢と希望にむかって輝いている学校」
～夢と希望にむかって、よりよい未来を創造しようとする子の育成～

保護者・地域のみならず、本校の学校教育にいつもご理解とご協力ありがとうございます。
12月に実施した(児童・保護者・教職員)アンケートの集計ができました。分析した結果をお知らせいたします。

～学校アンケートの結果(教職員・地域)～

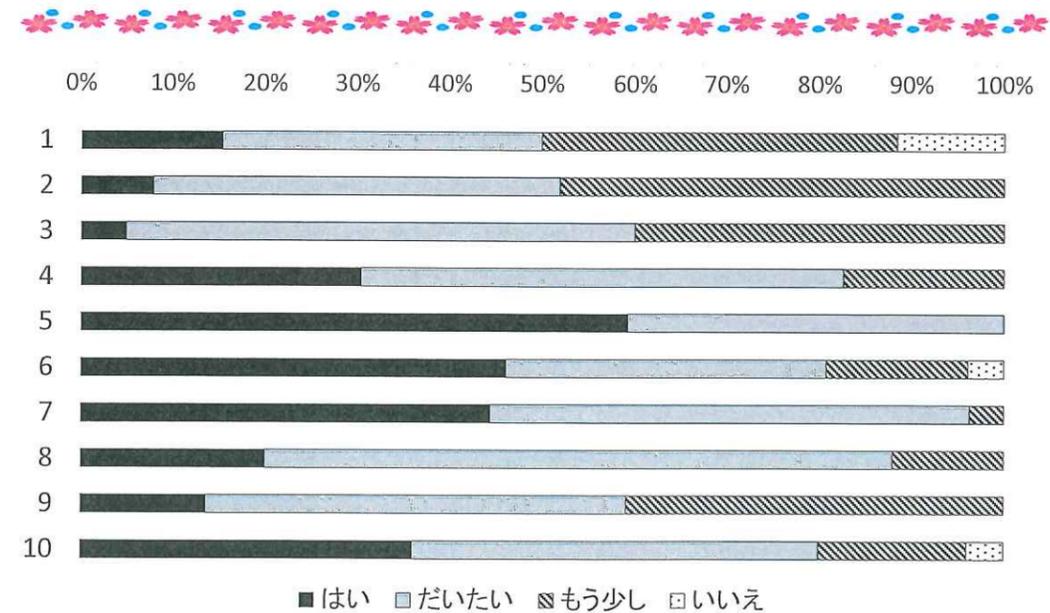
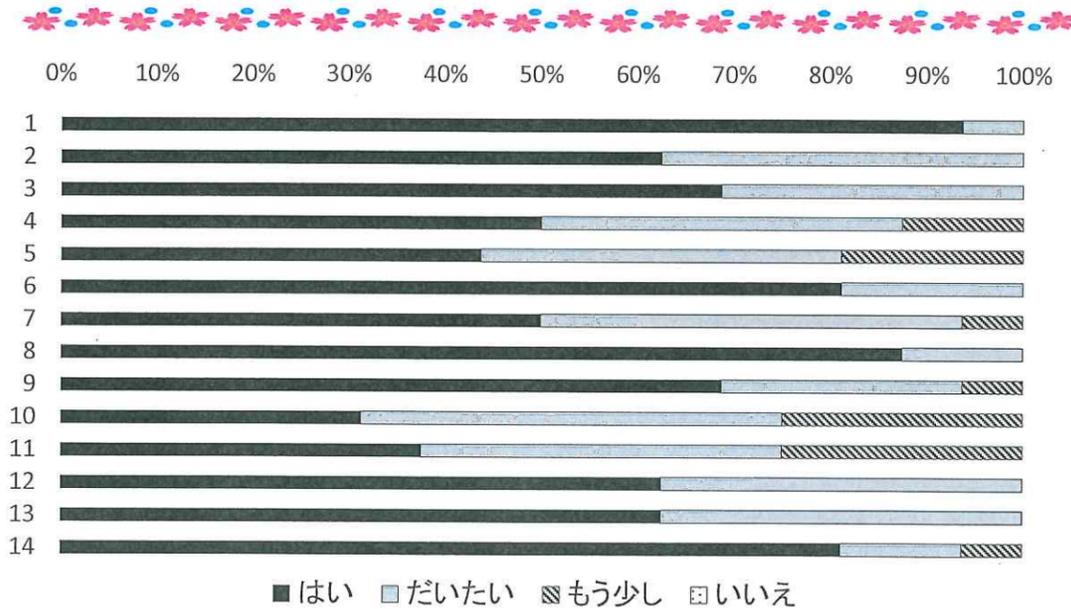
教職員集計



| | | | |
|---|--|----|---|
| 1 | 児童一人一人を大切に、安心して学校生活を送れるような環境づくりができていますか。 | 8 | 児童の誤った言動に対しては、素早く対応し指導していると思いますか。 |
| 2 | 教材や指導法を工夫し、わかりやすい授業を行うことができていますか。 | 9 | 児童・保護者の訴え(アンケート結果を含む)や相談内容を共有できていますか。 |
| 3 | 将来の夢や希望をもてるようなキャリア教育を行うことができていますか。 | 10 | 小中が連携して教育活動に取り組んでいると思いますか。 |
| 4 | 学習や各種教育活動にGIGA端末等のICT機器を活用させることができていますか。 | 11 | 体力向上の取組を意識して進めることができていますか。 |
| 5 | 児童に自学自習の力を身に付けさせることができていますか。 | 12 | 安全教育の充実ができていますか。 |
| 6 | 児童に学校のきまりや社会のルールを守るように指導できていますか。 | 13 | 健康教育・食育に力を注いでいますか。 |
| 7 | 児童に挨拶の習慣を身に付けさせることができていますか。 | 14 | 全教職員が学校いじめ防止等基本方針の内容を理解し、組織的対応に努めていると思いますか。 |

地域集計

| | | | |
|---|---|----|--|
| 1 | 子どもたちからあいさつをしていますか。 | 6 | 教職員は、率先して地域の方にあいさつをしていますか。 |
| 2 | 子どもたちは、登下校時や放課後、休日に交通ルールを守り、安全に過ごすことができていますか。 | 7 | 学校は、安心・安全な場所になっていると思いますか。 |
| 3 | 子どもたちは、進んで地域行事に参加していますか。 | 8 | 学校は、環境整備や美化活動に取り組んでいますか。 |
| 4 | 学校教育のねらいが伝わっていますか。 | 9 | 学校が中心となって、地域・PTAと連携が取れていますか。 |
| 5 | 学校だより・学校ホームページ等を通して、学校の様子が伝わっていますか。 | 10 | 学校は、地域を大事にし、地域の方が学校の行事に参加しやすい取組ができていますか。 |



●設問8において、「はい」の回答が前回より20ポイント以上増えました。特に人権にかかわる問題発言に関して、素早く対応するためには、まずは教職員自身が人権認識を深めていくことが何よりです。校内研修を重ねていくことで、教職員の意識も高まっていると考えます。今後も、一人一人が大切にされる学級づくりを目指して参りたいと思います。

●設問9においても、「はい」の回答が前回より30ポイント以上増えました。児童や保護者の皆様からのご相談に対して、学級担任一人に対応するのではなく、まずは、学年で共有し管理職に報告・連絡・相談することを、全教職員が徹底するようにしています。そして、必要であれば全教職員で共有し、児童にとってよりよい解決方法を導き出せるようにしています。今後も、チーム音羽で、児童や保護者の皆様のご相談に応じていきたいと思ひます。

●設問11においては、「はい」の回答が、20ポイント以上増えました。学校においては、休み時間の運動場の学級割り当てをやめ感染対策を講じた上で全員が自由に遊べるようにしたり、マラソン大会に向けて業間マラソンを実施するなど体力向上の取組をしたりするなど、今後さらに重点的に実施していこうと思ひます。

●設問では、「もう少し」「いいえ」が10ポイント増えました。児童・保護者アンケートでは改善がみられている回答なのですが、地域の方には、挨拶が届いていないと感じられている傾向が見られます。引き続き、挨拶をしているという雰囲気づくりを学校や家庭でも作っていききたいと思ひます。

●設問8では、「はい」「だいたい」が13ポイント増えました。地域の花ボランティアさんには、暑い日も寒い日も、学校の花壇の整備や水やり、落ち葉拾いなど、様々な場面で学校の環境整備にお力添えいただいているおかげです。また、校舎のトイレや床の改修など、子どもたちがより安全に気持ちよく学校生活を送れるように取り組んでいます。

●設問9では、「もう少し」「いいえ」が12ポイント増えました。学校・保護者・地域が、それぞれの取組や問題点を学校運営協議会を中心に交流する場を設けていくことが大切だと考えます。三者の連携が密になるよう、学校が中心となって情報を発信し共有することで、よりよい学校・地域にしていけるように努力できればと思ひます。

学校評価を ふりかえって

～後期学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました～

結果から、音羽小学校の教育が地域の皆様・保護者の皆様のご理解と温かな見守りに支えられていることを再確認するとともに、本校の課題も明らかにすることができました。

学校教育目標『一人一人が夢と希望にむかって輝いている学校』～夢と希望にむかって、よりよい未来を創造しようとする子の育成～の具現化をめざし、取組を進めて参りたいと思ひます。これからも、ご理解・ご支援をよろしくお願ひいたします。

